

Access Map

東京のど真ん中にある千代田キャンパス。
立地を活かし、学びに遊びに、起動力あるキャンパスライフを過ごしてみては？



*位置関係はおおよその目安となります。
*所要時間はキャンパスの最寄駅(市ヶ谷・半蔵門・九段下のいずれか)から各駅までの所要時間の目安です。

大妻女子大学 千代田キャンパス

千代田キャンパスは、市ヶ谷駅から徒歩10分。半蔵門駅や九段下駅からも近くアクセスが便利な立地です。すぐ近くには、千鳥ヶ淵や靖国神社などの名所もありゆったりとした時間が流れています。また、各国の大使館も多く国際色豊かなエリアです。

〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地 ☎03-5275-6000



本館E・F棟



H棟



入試・
オープンキャンパス
情報はこちら

発行

大妻女子大学 社会情報学部
社会情報学科 環境情報学専攻

<https://www.sis.otsuma.ac.jp/kankyo/>



制作：株式会社エンナカ

AD+デザイン：金子英夫(テンテツキ)

撮影：佐藤洋彰(camp)

イラストレーション：Kazuya Shiohara (P02-03)

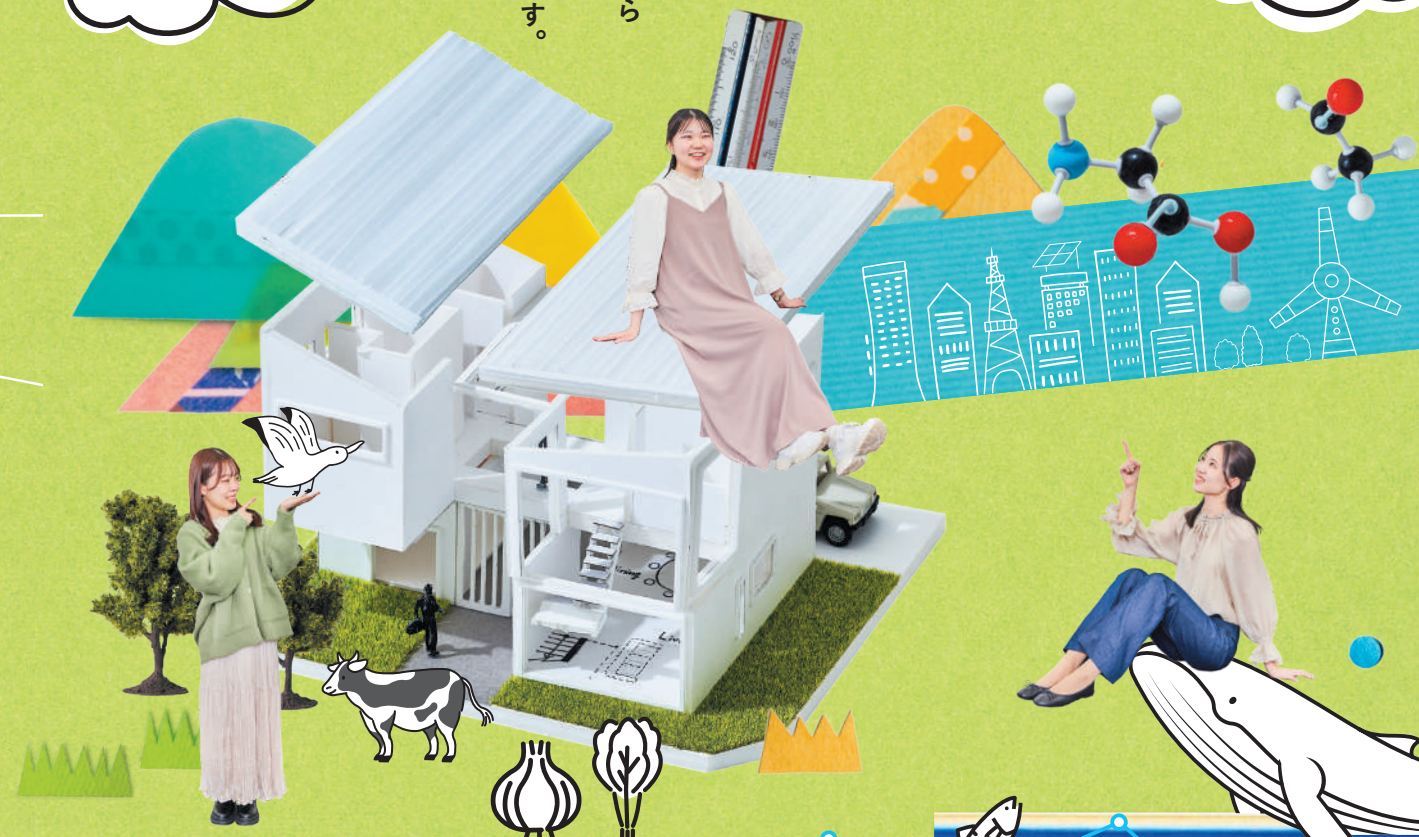


大妻女子大学
社会情報学部 社会情報学科

環境情報学 専攻ガイド 2025

GUIDE to Major in Environment and Information Studies

ボーダレスな
学びは
おもしろい。
環境情報学専攻では、
文系や理系の枠にとらわれず
さまざまなジャンルやテーマから
総合的に環境を考えるという
ユニークな学びを展開しています。



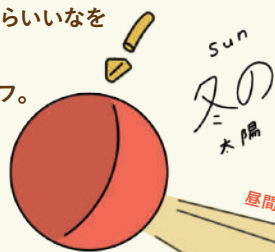
通称カンキョー

環境情報学専攻へようこそ

自然と共生する暮らし エコライフって？

身近な住まいから考えてみましょう

「環境」を学んでからちょっと視点が変わってきた、
大学1年生のキョーコさん。
実家の住まいがこんなだったらいいなを
思い描いてみました。
自然環境とつながるエコライフ。
一緒に見てみましょう！



南面には広葉樹を。冬に葉が落ち日が入りやすい

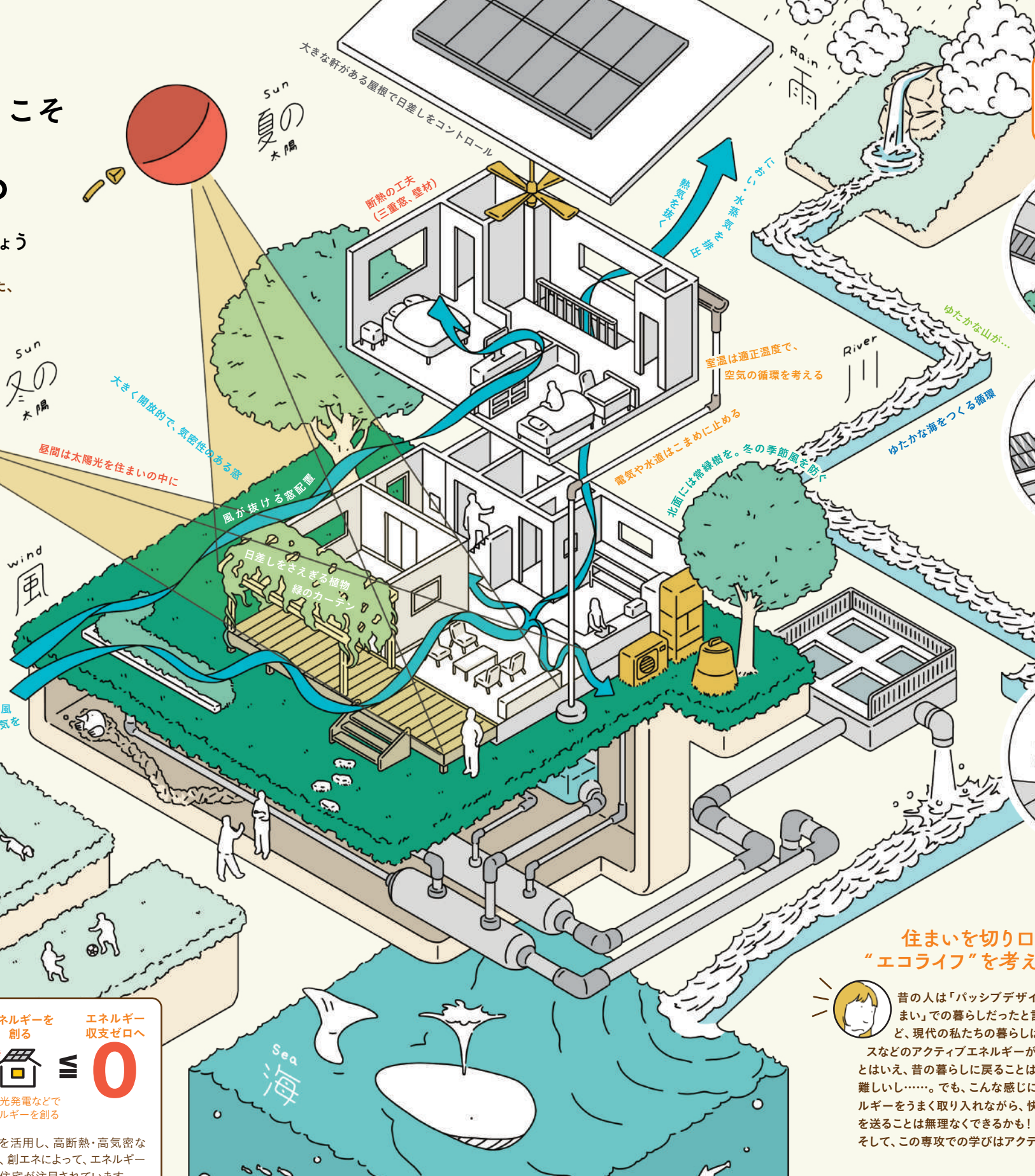
KEYWORD

住まいのエネルギー収支をゼロにする
ゼッチ
ZEH
って？

快適な室内空間 + エネルギーを効率よく使う + エネルギーを創る + エネルギー収支ゼロへ = 0

高断熱・高気密で省エネする + 高効率な設備でエネルギーを抑える + 太陽光発電などでエネルギーを創る

太陽の光や熱、風などの自然エネルギーを活用し、高断熱・高気密な住空間でエネルギーを効率よく使いながら、創エネによって、エネルギー収支をゼロにする。自然と共生するこんな住宅が目目されています。



自然のエネルギーをうまく取り入れた
パッシブデザインの家
(受動的な)



高性能設備でエネルギーを上手に使う
省エネタイプのLEDや家電製品を使うなど、高効率のアクティブエネルギーを適度に賢く！



エネルギーを創って活用しよう
太陽光発電などで創ったエネルギーを使ったり貯めたり。

これらによってエネルギーの消費を抑え、快適で経済的で、災害時にも強い、自然と共生する暮らしを目指していきます。



暮らしは、川、海、自然とつながってる！
例えば、洗剤やシャンプーに含まれる化学物質が川から海へと流入し、海や生物に影響を与えることも。知っていれば、どんな商品を選ぶか、行動も変わっていきます。

住まいを切り口に "エコライフ"を考えると...

昔の人は「パッシブデザインによる住まい」での暮らしだったと言えそうだけど、現代の私たちの暮らしは、電気やガスなどのアクティブエネルギーが中心……。とはいえ、昔の暮らしに戻ることは現実的には難しい……。でも、こんな感じに自然のエネルギーをうまく取り入れながら、快適な暮らしを送ることは無理なくできるかも！
そして、この専攻での学びはアクティブに！



[参考文献]
『研究者が本気で建てたゼロエネルギー住宅』三浦秀一(農文協) 2021
WEB「省エネポータルサイト」経済産業省 資源エネルギー庁

環境情報学専攻で

環境を総合的に学ぶ

私たちを取り巻く環境問題や自然のしくみに関する知識を身につけ、環境と共生する快適な住まいやまちづくり、社会づくりの視点から、持続可能な社会を目指す総合的な視野を養うことが目標です。

／ こんな人にオススメです！ ／



環境学について、文系・理系にこだわらず、広い視野で勉強したい。

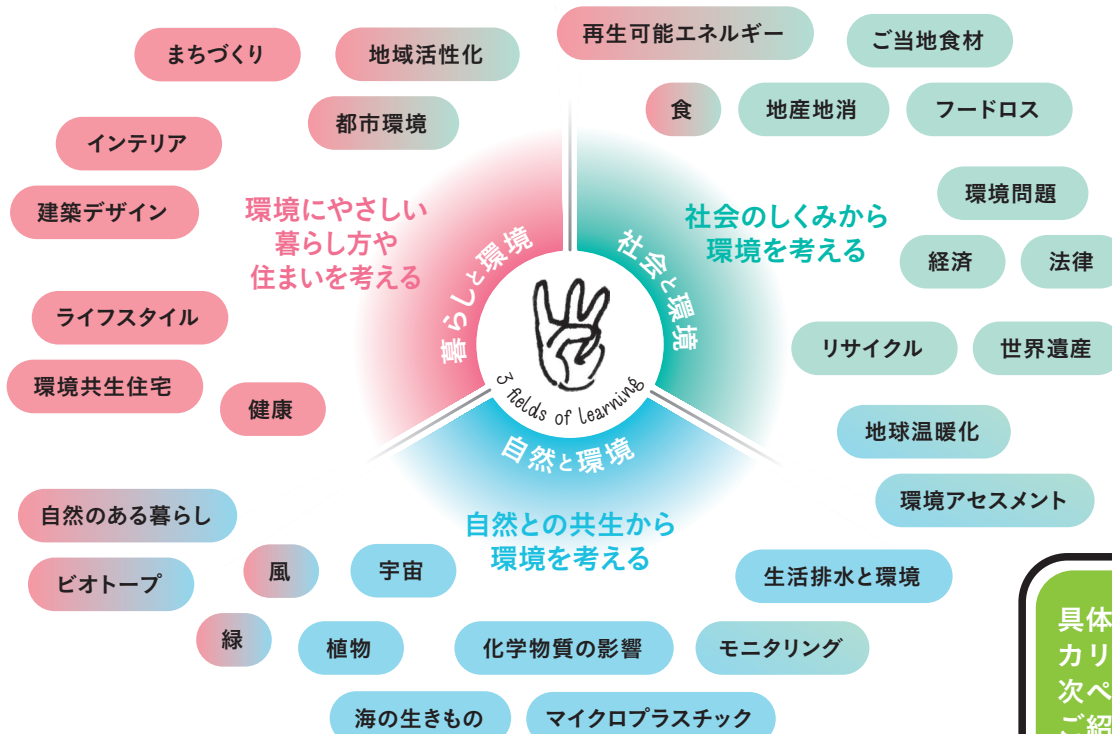


企業や家庭など、身近なところから環境問題の解決に取り組みたい。



環境に配慮したライフスタイルを楽しむ、エコライフに関心がある。

3つの学びのフィールドがあります。



具体的なカリキュラムは次ページでご紹介！

4年間の流れ

1年

基礎を固め総合的に環境の「今」を知る！

専門の基礎となる科目や、実験などの技術的なスキルについても丁寧に学んでいきます。講義のほか、野外での観察、まちづくりの様子の見学、フィールドワークの実習など、実体験を通して環境の「今」を知ることができます。

2年

専門科目を通して、知識やスキルの幅を広げる

2年生からは授業も少しずつ専門性が高まっていきます。また、自由に選択できる科目も増えていきます。1年次に興味関心をもったテーマに関連する科目を履修し、一歩踏み込んで知識やスキルの幅を広げていきます。

3年

ゼミで専門を深め、卒業研究に向けて準備をととのえる

3年生からはゼミも始まり、より専門的な知識を身につけていきます。ゼミを通して、先生や仲間たちと積極的に交流することで、コミュニケーションスキルが磨かれ、就職活動にも役立つ実践的な力が身につきます。

4年

学びの集大成！卒業研究に取り組む

興味を持ったテーマについて、観察、調査、実験や分析など、さまざまなアプローチで研究に取り組み、その結果を論文にまとめ、発表を行います。社会に出てから役立つプレゼンテーションスキルもアップしています。

それぞれの分野で
学んだ3人に
聞いてみました!

どんな4年間を過ごしましたか?

学びの基礎 となる必修科目

	1年	2年	3年	4年
	<p>まずは環境の入門編から!</p> <p>環境学入門 情報処理実習</p> <p>エコライフ論 英語(1~2年)</p>	<p>パソコンスキルも語学力もレベルアップ!</p> <p>環境情報処理論及び実習</p>	<p>ゼミがスタート!</p> <p>卒業研究のテーマを考え始めます。</p> <p>卒業論文提出と発表会に向けて、がんばります!</p> <p>卒業研究 社会情報学ゼミナールIII・IV</p>	

3人が学んだ選択科目の一部をご紹介します。

暮らしと環境

を中心に学ぶ

住まいやインテリアに興味がある!

A子さん
北欧デザインの家具やテキスタイルが大好き! トータル空間としてのインテリアに興味があるので、インテリアや建築関連の資格を取って、仕事に活かしていきたい。

絵本*から学ぶ周辺環境の大切さ

世界の伝統的住宅でのパッシブな暮らし

ZEH仕様による省エネ性能住宅での暮らし

現代の私たちにとっての自然との共生について、幅広い視点で学びました。

環境デザイン論 住居学

はじめての設計・製図! 専門性高まってワクワクする。

住居デザイン演習I 住居環境論

建築デザインの実習もみっちり! イメージしていた暮らしを模型にできると嬉しい!

住居デザイン演習II 環境とまちづくり 建築インテリア材料

CADによる図面表現やプレゼンテーション技術も学びました。

特殊講義(暮らしと環境)

環境にやさしい暮らしを提案。いつものまにか、プレゼンスキルもアップしてる!!

設計提案

*『ちいさいおうち』作・絵:バジニア・リー・パトソン 訳:石井桃子(岩波書店)1965

社会と環境

を中心に学ぶ

身近な「食」から環境を考えたい!

B子さん
ファストフード店でアルバイトをしていくうちに、フードロスや食材を無駄にしない企業の取り組みに興味がある。身近なところから自分ができることを考えてみたい。

環境デザイン論 経営と社会

経営や法律など多様な視点から環境との関わりについて学んでいきました。

環境と経済I 環境とアセスメント論

両環境と経済の共生ってできるの?

社会や経済の仕組み・成り立ちも深めていきました。

環境とアグリビジネス 環境とマーケティング 環境マネジメント論

様々な国際会議に参加! 環境保全活動への理解を深め、研究のヒントを探りました。

※写真は水俣条約会議

毎日見ているニュースをもっと深くみられるようになりました! 就活にも役立ちました!

企業への環境への配慮や取り組みについて興味を持ちました。

国際関係と環境法 環境教育 食と環境

卒業研究のテーマは、「SDGsと日本企業」1~2年生の頃から積み上げてきた知識をフルに活かせたいと思います。

就職活動に関する懇談会で貴重な情報交換も!

自然と環境

を中心に学ぶ

自然や生きものが好き!

C美さん
小さい頃に遊んでいた海や山などの自然が少なくなっている。私たちの暮らしが、人や自然環境にどんな影響を与えているのを知りたい。

化学の基礎 自然科学入門

身近なテーマから自然科学に触れられます。理系が苦手でも基礎から学べるので安心でした。

地球環境論 生命のしくみ

何気なく使っている洗剤が、自然にこんなに影響あるの? 実験を通して、暮らしの見方が変わりました。

フィールドワーク 健康と環境

教室を飛び出し、フィールドワークで街や河川に調査・測定に行ったりも。

就職活動中の3年生が、4年生に質問・相談できる情報交換の場も!

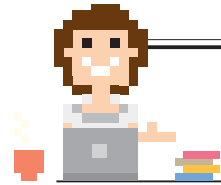
環境生態デザイン エネルギーと環境

暮らしの中の廃棄物が自然に与える影響に興味を持ちました。卒業研究では「油の汚染が植物の成長に及ぼす影響」を研究しました。

バイオトープ論

専攻の全体カリキュラムはこちら

専攻の履修モデルはこちら



学びながら取得できる！新たな資格

2025年度生から取り入れる、新規導入の資格と科目をご紹介します。
環境・建築・ITなど、授業で学びながら資格取得できるのが特徴です。
学びを深め、確実なスキルへつなげていきます！



おもに1年

eco検定(環境社会検定試験)

(東京商工会議所)
多様化する環境問題を幅広く体系的に学べる環境教育の入門編。ビジネスと環境の相関を的確に説明する力を身につける。

関連科目 「環境学入門」「エコライフ論」など



2年

キッチンスペシャリスト資格試験

(インテリア産業協会)
キッチンを中心に生活者のニーズに合わせて、空間・機能・設計・施工の知識を活かし、快適で使いやすいキッチン空間を提案する。

関連科目 NEW「キッチンデザイン演習」「住居デザイン」など



2年

うちエコ診断士

(地球温暖化防止全国ネット 環境省環境人材認定事業)
各家庭の住まい方やライフスタイルに合わせた適切なアドバイスや提案を行うことができる、環境省認定の公的資格。

関連科目 NEW「住環境とエコデザイン」など



1~3年

環境カオリスト検定

(日本アロマ環境協会/AEAJ)
植物とその香りの恵み、SDGsの取り組み、豊かな地球環境を未来に引き継ぐ身近なエコアクションについて学ぶ。

関連科目 「環境情報学基礎演習」「環境学入門」「エコロジー」「地球環境論」「食と環境」など



おもに3年

インテリアコーディネーター資格試験

(インテリア産業協会)
インテリアや住宅、商品に関する幅広い知識・専門的な技術などを駆使し、住空間をトータルにプロデュースする。

関連科目 「住居デザイン演習I」「住居デザイン」など



3年

環境測定分析士3級

(日本環境測定分析協会)
大気汚染物質、水質汚濁物質や騒音などの環境測定分析業務を行う現場技術者の資格。改善策や防止策を立案する。

関連科目 NEW「健康と化学物質」など



3年

建築CAD検定2級

(全国建築CAD連盟)
CADを利用して建築図面を作成するための知識や技術力を認定する実践型の資格試験。(2026年度から認定校に)

関連科目 NEW「CAD演習」など

資格取得者の体験談は18ページに!

ほかにもこんな資格で可能性を広げられます!

科目履修で取得できる資格

- 二級建築士(受験資格)
- 木造建築士(受験資格)
- 中学校・高等学校教諭一種免許状(理科)
- 学校図書館司書教諭
- 図書館司書 博物館学芸員
- レクリエーション・インストラクター

その他目指せる資格

- 2級ビオトープ計画管理士
- 2級ビオトープ施工管理士
- 環境マネジメントシステム審査員補
- 環境管理士
- 環境プランナー・ベーシック

他にも、「基本情報技術者」や「ITパスポート」など、ITのスキルアップに役立つ資格の特別対策講座も開設しています*。

ITパスポート

ITに関する基本的な知識を証明する、経済産業省認定の国家資格。情報技術に関わる仕事に活かせる基礎的な内容のため、就職を視野にいれて取得する学生が多い人気の資格。

3年生からはじまる

ゼミでの学び

先生やゼミの仲間と一緒に環境をテーマに意見を出しあったり、文献を読んだりして、卒業研究に向けて興味のあるテーマを見つけていくのがゼミ。気になるキーワードから興味のあるゼミを選んでさらに専門的に学びましょう。

暮らしと環境



- 住環境の「再生」
 - 子育て家族の住まい
 - 都市計画・住宅問題
- 10P▶松本暢子ゼミ

- 都市の風
 - 住まいの熱・換気
 - 快適で省エネな暮らし
- 10P▶白澤多一ゼミ

- 人と環境のつながり
 - 地域における場づくり
 - 建築とまちのデザイン
- 11P▶生田尚志ゼミ

- 家族と住まいの形
 - 共生型住宅
 - 住空間とコミュニティ
- 11P▶大橋寿美子ゼミ

社会と環境



- 法律 政策
 - 経営 国際会議
 - グローバルな視点
- 12P▶木村ひとみゼミ

- 環境と経済の両立
 - 環境省/環境白書
 - 文化と社会問題
- 13P▶黒沼吉弘ゼミ

- テロワール(特産食材)
 - 地域の食文化
 - 風土と文化・歴史
- 13P▶氷見英子ゼミ

自然と環境



- 海の生きもの
 - 環境汚染物質の影響
 - 海の大切さを伝える
- 14P▶細谷夏実ゼミ

- 身近な化学物質
 - 植物に与える影響
 - 河川の調査と分析
- 14P▶鈴木優志ゼミ

- 大気・河川の化学物質
 - 化学物質の測定
 - 環境リスクの評価
- 15P▶四ノ宮美保ゼミ

- 宇宙の成り立ち
 - 天体観測
 - 科学を伝える教材作り
- 15P▶下井倉ともみゼミ



松本暢子ゼミ

Nobuko Matsumoto SEMINAR

地域の魅力と住環境の「再生」をワークショップなどから考えます。

ゼミでは、おもに郊外の住宅地の住環境の変化や居住者の住まいのニーズを把握するために、アンケート調査やワークショップを開催して、積極的に住民との意見交換を行っています。多摩市との地域連携プロジェクトでは、住まいへのさまざまな考え方にふれ、身近な環境を魅力あるものにしていくアイデアを提案しました(2020年まで)。「街区公園」では、自分達で管理して快適な場所(地域の庭)にしていくための協働について考えていきます。二級建築士の国家試験受験資格の取得もめざせます。



Nobuko Matsumoto
東京都生まれ。卒業研究は、同潤会代官山アパートの居住者調査でした。夏休みに代官山に通って、調査に奮闘した経験が現在の研究につながっています。いわき市豊間で被災者の声を聴く活動と住宅再建の復興支援を行っています。サッカー観戦や美味しいものを食べるのが至福の時。



学生作品「ギャラリーカフェ+住宅の設計」(住宅課題賞2022入選)。街の“余白”を活かし周辺環境と一体になる“渦”のような空間を創造。身近な環境をより魅力あるものにしていくアイデアを模型に落とし込み、提案していきます。



子育て世代の住環境調査

多摩市で子育てをする家族にとって「多摩の魅力と課題は何か？」を参加者と共有し、提案書にまとめました。



地域連携プロジェクト

多摩市公園緑地課とともに「多摩中央公園改修」のための市民ワークショップ・社会実験に関わり意見交換をしています。

ゼミの主な研究テーマ 卒業生の研究テーマの一例です。

- 子育て家族の住まいと住環境について
- 市民ワークショップから考える公園の再生 — 多摩中央公園の社会実験
- 首都圏分譲マンションの供給に関する研究
- 東急田園都市「美しが丘地区」のまちづくり
- 住宅セーフティネットとしての居住支援協議会の現状と課題
- 分譲マンションの管理の実態

白澤多一ゼミ



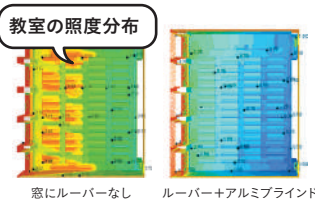
風速や風の感じ方、気温や湿度などの調査

屋外で風速計を用いて風速の測定と風の強さを体感したり、室内の二酸化炭素濃度や明るさの測定を行い、データを収集します。



実測結果を分析

風速計や二酸化炭素濃度計などで測定した結果を、パソコンに取り込み分析します。



データの解析

調査結果のデータを解析。快適な環境づくりのための効果的な方法を探っていきます。

住居に関わる風の流れや熱を調査し、快適で省エネな暮らしを考えます。

私たちが快適で健康的に暮らすためには、どのような環境が必要になるでしょうか？冷暖房エアコンなどの利用が当たり前になっている今、“風の通り道”を知ること、環境と人に優しい快適で省エネな暮らしの実現に近づくことができます。ゼミでは、風速計、温熱環境や二酸化炭素の測定器などを使い、住まい、学校や公園など住環境の調査・分析をしています。建築の基本を学びながら、機械だけに頼らない省資源・省エネの視点で、自然に配慮した暮らし方と住居の工夫について考えていきます。



Taichi Shirasawa

鹿児島県生まれ。学生時代は、毎日のように実測調査に出かけたり、研究室にこもって遅い時間までプログラムを書いていたり。帰宅する車内での東の間の読書が、息抜きできる貴重な時間でした。最近は、家族と過ごす時間を大切にしています。

ゼミの主な研究テーマ 卒業生の研究テーマの一例です。

- 大妻女子大学講義室におけるパーテーションの設置が換気効率に及ぼす影響
- 計量テキスト分析による風速と風の感じ方・目撃した事象に関する検討
- 移動測定に基づく大妻女子大学周辺の暑熱環境調査

生田尚志ゼミ

Hisashi Ikuta SEMINAR

人と環境の関係性をひもとき、まちや建築、生活のかたちを考えます。

人間をとりまく「環境」という複層的な視点は、さまざまな課題を同時に抱える今日の地域社会において、その解決策を総合的に検討できる重要な研究分野の一つです。私のゼミでは、みなさんが日々暮らしているまちや建築などの物理的環境に着目します。そして、そこでみられる人間の行動や地域における活動を調査・研究したり、建築物を設計したりすることで環境にアプローチし、人々の関わり方や生活に結びつく提案を考えていきます。



Hisashi Ikuta
神奈川県生まれ、大阪府育ち。大学では研究に打ち込んでいましたが、遊ぶことも大切な学びのひとつです。面白そうな事例はすぐに見に行ったり、母校のスポーツの応援で遠征したりと、興味があればどこへも足を運びます。



学びのSTEP 見る・知る
まちあるきや建築事例の見学をします。気づいたことや感じたことはゼミ内で共有し、他の人の視点からも学びを得ます。



学びのSTEP 調べる

現地での調査や文献の収集などをします。社会に生かせる知見を最終的に提案できるように、地道に作業を進めていきます。



学びのSTEP 実践する

研究発表、まちづくり活動への参加・実践、外部コンペへの応募など、取り組んだ成果を実際のまちや社会の中で実践します。

ゼミの主な研究テーマ おもな研究テーマの一例です。

- 地域コミュニティやまちの居場所に関する研究・設計
- 公園など地域の公共空間を使った場づくりの研究
- 建物の使われ方や人間の行動に着目した研究・設計
- 地域の文化や伝統の活用に関する研究・設計
- ICTを活用した新しい参加型まちづくりの研究
- 環境問題に寄り添う建築やまちづくりの提案

「コレクティブハウスかんかん森」のコロナ禍でない通常のCOMMONミールの様子 撮影：松本路子



居住者が生活の一部を協働で担い合います。COMMONミールと呼ばれる協働の食事会に参加しました。with/afterコロナ時代の共生型住まいの研究もしています。



様々な住まい方・空間を体験

コレクティブハウスなど共生型住宅での暮らしの体験から、家族を超えたつながりを生む住まい方と空間が実感できます。



コミュニティ活動に参加

世田谷区営「深沢環境共生住宅」のコミュニティ活動に参加し、暮らしや環境への実態、居住者の要望などを調査。

「人と人、人と自然とが共生する住環境」を考えます。

今、我が国では一人暮らしの人や高齢者が増える中で、昔のような地域や自然とのつながりが少なくなってきました。ゼミでは、孤立や孤独を防ぐ、家族を超えたつながりや、自然を感じながら暮らす「人と人、人と自然とが共生する住環境」について考えていきます。実際の住空間の使われ方を調査し、住まい手に合った暮らし方や住環境デザインの研究・設計を通じて、提案力も身につけます。集合住宅内のコミュニティや地域でのサードプレイスづくりも、平時には実践しています。



Sumiko Ohashi

東京都生まれ。住宅メーカーでの勤務経験から、デザインや研究だけでなく、社会で生きる力の育成も関心事のひとつです。学生時代は、演劇やクラシックバレエ、日本舞踊をしていました。最近は、ピラティス、筋膜リリースなどの運動と食を大切にしています。

ゼミの主な研究テーマ

- 卒業生の研究テーマの一例です。
- 環境共生住宅の研究・設計
- With/Afterコロナ時代の住宅とワークスペースの研究・設計
- 共生型住宅「コレクティブハウス」の研究・設計
- 資産運用型「賃貸併用住宅」の研究・設計

大橋寿美子ゼミ

Sumiko Ohashi SEMINAR

木村ひとみゼミ

Hitomi Kimura SEMINAR

法律、政策や経営などグローバルな視点で環境を考えています。

ゼミでは、食品ロス、プラスチックの海洋汚染、地球温暖化など世界が抱える環境問題を、各国ごとのような制度や政策のもとに取り組んでいるか、また、エコカーなど企業がCSR(企業の社会的責任)として行う環境に配慮した取り組みなど、法律、政策や経営の観点から研究しています。英語に自信がなくても、自分の興味からテーマを決めて研究したり、さまざまな国際会議を見学したり、ゼミを通して語学力のレベルアップにもつながります。環境問題をグローバルな視点で見ていくことで、私たちが今できることを一緒に考えていきませんか？4年生との交流も多く、気軽に相談ができるゼミです。



Hitomi Kimura

愛知県生まれ。日米の大学、大学院、民間企業、研究所を経て本学へ。気候変動法が専門です。企業が「ISO」を取得するためのコンサルタント会社に勤務経験があります。趣味は、ジョギングなどのスポーツのほか作曲や料理。



国際会議の見学

これまで、生物多様性条約第10回締約国会議(COP 10)、ESDユネスコ世界会議や水俣条約外交会議など、国際会議に積極的に参加しています。



ゼミ合宿で世界遺産を見学

ユネスコの英語版サイトや文献で勉強してから、世界遺産に登録された資産のある長崎県を訪問。憲法や戦争について考える機会にもなりました。

東北植林復興ボランティア

仙台津波復興支援センターでのがれき処理、津波から命を守る「森の防潮堤」をつくる植林に参加しました。



ゼミの主な研究テーマ

- 国内外の飲食店のストロー廃止の取り組み調査
- 存続の危機にある世界遺産の調査
- 震災時に海外に漂流した災害廃棄物の課題と法律や条約との関わり
- 日本の公害が生態系に与えた影響と今後の課題について

SDGsとゼミ



SDGsとは、2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。

環境情報専攻では、17のゴールのうち、自然環境、住まいやまちづくり、食やエネルギー、経済や法律、環境教育など、幅広い内容について学ぶことができます。例えば、「フードロス削減」を考えてみると、ゴミ問題や「つくる責任」など、さまざまな課題が複雑に関連しています。本専攻でフィールドを横断して環境を学ぶことで、多角的にとらえることができるようになります。

ゼミのおもなテーマとともにその一部を見てみましょう。



黒沼吉弘ゼミ

Yoshihiro Kuronuma SEMINAR

「環境と経済の両立」を社会科学の視点からゼミ生みなで考えます。

持続可能な社会をつくるために、自然環境と社会環境の関わりについて、経済や法律といった社会科学の視点で考えていきます。『環境白書』を読み、仲間とともに考え活発な意見交換をしています。環境省の訪問の他、国際的な活動をしているNPOや国際協力事業団などの専門家、環境経営に係わる企業の方などをゼミに招いて、実際の社会環境がどのようなものなのかを聞く機会も。環境に対するさまざまな考え方をすることで、自分の興味や視野を広がるきっかけになっています。ISO14001内部環境監査員の資格取得者も多いゼミです。

Yoshihiro Kuronuma

東京都生まれ。学生時代に南太平洋でイルカと会話したことから得たセントが研究の成果に。休日は、貝殻拾い、潮干狩り、磯遊び、釣り、海水浴、シュノーケリング、スキューバダイビング、セーリング、ホエールウォッチング等、海で遊ぶことが楽しみです。



みんなで環境省を訪問しました！



環境省訪問とディベート

毎年発行される「環境白書」から環境問題の現状と最新データを知り、担当部署を訪問し意見交換も行っています。



ゼミ研究報告会(2025年2月9日)

年に一度、黒沼ゼミ生2・3・4年生とOGが集まり、3・4年生の研究報告をもとにみんなで考え真理を追求！

ゼミの主な研究テーマ

卒業生の研究テーマの一例です。

- 海・森林・山・大気・宇宙などに関わる管理問題(水循環、世界自然遺産、農林水産業など)
- SDGsなどの人間社会と自然環境にかかわる諸問題(食料問題、自動車産業、廃棄物、リサイクルなど)
- 文化・経済などにかかわる社会環境問題(音楽、アニメ、飲酒、コンビニ、スポーツ、化粧品など)

「テロワール」から地域の自然環境と文化を考えます。

テロワールとは「風土の、土地の個性の」という意味のフランス語で、近年では各地の特産食材を語るにも使われます。同じ地域の農地は土壌、気候、地形、農業技術が共通するため、作物にその土地特有の性格を与えています。私たちは「地域」にフォーカスし、どのような特産食材や特産加工品があるかを探り、そこから土壌、気候、地形、農業技術について掘り下げることで、その地域の伝統、歴史、さらには文化について考えていきます。



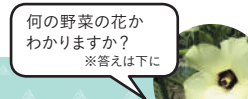
Elko Himi

東京都生まれ。学生時代に読んだ「真夏のプリニウス」(池澤夏樹著)に出てくる女性科学者に憧れて研究の道へ。趣味は読書、クラシック音楽鑑賞、水族館や植物園めぐりと、旅先で現地の食文化に触れること。

ゼミの主な研究テーマ

おもな研究テーマの一例です。

- 東京の在来野菜・伝統野菜
- 「和食」に取り入れられている野菜の歴史
- ご当地バーガーに使われている各地の食材
- 「香り」を生み出す植物の地理的分布調査



何の野菜の花かわかりますか？ ※答えは下に



A. オクラ。スーパーで目にするのは花が咲いた後にできる英(さや)



淡路島の「吊り玉」は夏の風物詩です。

お店で並ぶ野菜はどこでどうやって育てられているのか、実際に栽培されている畑に行き、栽培技術を見学し、収穫体験を行います。



ご当地グルメの調査から

地域特産の食材を使ったご当地グルメにはどんなものがあるか、調べて、行って、食べて、味わって、その奥にある文化を考えます。



地域に根ざした植物の利用

北見のハッカや富良野のラベンダーなど、「香り」に特化した地域特産の加工品について調べ、地域に根ざした植物の利用を考えます。

氷見英子ゼミ

Elko Himi SEMINAR

A Day in the Campus



ある日の千代田キャンパス

カンキョー(環境情報学専攻)の所属する社会情報学部は千代田キャンパスにあります。H棟には、講義室、ゼミ室、情報処理自習室、研究室などが入っています。H棟、隣に建つ本館、大学校舎の一部をご紹介します。

千代田キャンパスは大妻通り沿いに校舎が並び、街にひらかれた都市型キャンパス。本館F棟エントランスにて。

A Day In The Campus

H棟で学ぶ

Lecture Room



講義室で授業
H棟の1、2階にある講義室。情報化社会に相応しい充実した設備となっています。



PC Room



パソコンルームで情報収集!
情報処理自習室は、日々の調べ物はもちろん、レポート作成や就職活動の情報収集にも活用できます。

Kotacafé



230席ある椅子の大半は、北欧デザイナーズチェアの名品。



学生食堂 kotacafé でおいしいランチタイム

本館F棟2階には、創立者・大妻コタカ(下)にちなんで名付けられた学生食堂 kotacafé があります。メニューは、栄養バランスを考えた日替わりランチをはじめ、ホテルニューオータニのレシピが基になっている特製「大妻ビーフカレー」まで充実のラインナップです。

大妻コタカは猫をとでも可愛がっていました。学内には愛くるしい猫の銅像があります。



Library



図書館でテレキューブ活用

テレキューブという予約制の個別ブースがあり、就活やオンライン講義などに特化した設備が導入されています。

Atrium & Lounge



Kotaka Kitchen



Lounge Ryoma



「大妻サポート」でお買い物

アトリウムの奥には、購買部のほか、証明写真の撮影や免許の申し込み、袴のレンタルなど多方面からキャンパスライフをサポートする「大妻サポート」があります。



アトリウムでティータイム

「KOTAKA KITCHEN」ではおいしい定食が。焼き立ての石窯ピザやパンも人気です。また創立者・大妻コタカの夫・良馬から名付けられた「LOUNGE RYOMA」はソファー席のある居心地のよい空間です。

アトリウムでリラックス

未来 TALK

将来を描きながら
自分の視野や
可能性を広げよう!

学びながら
取得できる資格
の詳細は
8ページに!

学生時代の話先輩たちに聞いてみました!

就職・進学

本学では1年次からの就職指導で、さまざまな業種への高い就職実績を実現しています。

環境情報学専攻のおもな就職・進学先

業種	企業名
建設	積水ハウス/大和ハウス工業/タマホーム/Open House/パナソニックリビング/TOTOアクアエンジニア/トクラス/スウェーデンハウス/パナソニックリフォーム/藤田建築/パナソニックEWエンジニアリング
製造	荏原製作所/信越化学工業/スタンレー電気/TDK/ディスコ/日本信号/日本発条/日本海水/ホーチキ/松村電機製作所/村田製作所
情報通信	東芝情報システム/NTTコムウェア/日立ICTビジネスサービス/キヤノン電子テクノロジー/NSD/NTTデータSMS/さくら情報システム/ソフトバンク/DTS/日立社会情報サービス/富士通エンジニアリングテクノロジー/三菱総研DCS/ジョンソンコントロールズ
運輸	JALスカイ/東日本旅客鉄道
卸売・小売	大塚商会/キャノンマーケティングジャパン/ダイキンHVACソリューション東京/東京エレクトロン/日本化成/三菱商事ケミカル
金融・保険	ゆうちょ銀行/国際協力銀行/八十二銀行/横浜銀行/大和証券/野村證券
不動産・物品賃貸	住友不動産販売/三井不動産/三井不動産リアルティ/三菱地所プロパティマネジメント
専門サービス	砂防・地すべり技術センター/三菱重工環境・化学エンジニアリング
宿泊・飲食サービス	クリーズコーヒージャパン
教員	相模原市教育委員会
公務員	警視庁/東京消防庁/東京都住宅供給公社
主な進学先	千葉大学大学院/東京学芸大学大学院/東京大学大学院/日本女子大学大学院

進学 ▶ 就職

環境についての知識・経験を今の仕事につなげています。

田垣奈保さん(2018年3月卒業)

留学先	アメリカ マレー州立大学 IIS(10か月)
進学先	東京都立大学院 都市環境科学研究所 都市政策科学域(2018年4月~2020年3月)
就職先	株式会社 NTTドコモ



高校時代、環境について興味があるものの具体的に将来のやりたいことがわからず、オープンキャンパスに行ったことを今でも覚えています。ここなら、やりたいことを探しながら興味あることがすべてできそう!と思い入学を決めました。

学生時代は授業だけでなく、長期留学にも参加。語学や異文化理解、植物の遺伝子解析など幅広く学んでいくなかで、**自然災害やまちづくりについて専門的に学びたい**という思いが強くなり、進学をしました。

大学院では、熊本地震の再建調査や木造密集地域との防災まちづくりのワークショップ、ワシントン大学との共同研究などに参加し、災害時の情報収集を研究テーマに修士論文を執筆しました。現在は、株式会社NTTドコモで通信のインフラを支え、みなさまに安心安全な環境を提供する仕事をしています。今の私があるのも、**4年間の大学生活を通して環境に関する知識・経験をボーダレスに培えたおかげだ**と思っています。

就職

教員採用試験(理科)に合格しました!

丸田絵里佳さん(2023年3月卒業)



環境について理系・文系の両面から学び、さまざまな視点から考えることができるようになりました。実際に教員として働く中で、教科指導はもちろん、生徒指導の際にも活かされているとよく感じます。

卒業研究では実験手順や結果をわかりやすく伝える方法についても意識していました。**授業やゼミでは自分になるほど!おもしろいな!**と思った部分を大切にしてください。その好奇心が学びを深める手助けをしてくれると思います。

進学

東京学芸大学大学院 教育学研究科 教育支援協働実践開発専攻 松尾英里子さん(2024年3月卒業)



私は宇宙環境について学ぶゼミに所属していました。卒業後も研究を続けたいという思いが強くなり、進学を決めました。授業のほか、観測や解析などの研究活動を通じて専門的なことを学びました。苦手な科目には苦勞しましたが、先生のご指導もあり、粘り強く学ぶことで力になりました。

まだやりたいことが分からなくても、**自分が少しでも興味のあることを見つけたら、積極的に行動する**をおすすめします。きっと皆さんの力になると思います。

進学

千葉大学大学院 園芸学研究科 ランドスケープ学コース 関根有莉愛さん(2024年3月卒業)



授業やゼミで学んだ専門科目を深めたいと思い、進学を決めました。

受験勉強と卒業研究、アルバイト等の両立が大変でしたが、**学校の図書館等を活用し、集中して勉強する環境を整えることを意識**しました。また、他大学を受験したため、内部生との知識量の差に不安がありましたが、これまでの授業資料が役に立ちました。環境情報学専攻は、幅広い分野について学ぶことができるため、興味関心や可能性を広げていけると思います。

環境情報学専攻

98.96%
の高い就職率
2021~2023年度

進学

横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科 都市社会文化専攻

渡邊夏季さん
(2025年3月卒業)



所属した黒沼ゼミは、さまざまなテーマでディベートしたり、個々の研究を皆で議論するのが特徴的なため、環境情報学の広い知識を得ることができました。大学院受験では、**なるべく時間を作って説明会や研究室の見学に行ったり、先輩に受験勉強のコツなどを聞きに行ったり**しました。周りの友人達は就職が決まり、自分には入試が……。焦りや不安の中、友人達の応援や先生方が相談に乗ってくださったことも大きな自信につながりました。高校生の皆さんも自分の学びを信じて取り組んでください!応援しています。

資格取得

さまざまな資格を取得した先輩たちの声をご紹介します!

インテリアコーディネーターに合格しました!

中村真唯さん
(2025年3月卒業)



設計製図やデザインの授業を通して、内部空間に興味を持ち、学びの成果を残したいと思い受験しました。試験は3年次の受験で、試験勉強の他にも設計製図の課題や就職活動など、取り組むことが多かったのが大変でしたが、全てに対して丁寧に取り組むことで結果が出て、達成感を得ることができました。また私は、特に**内部空間は人の心に寄り添い、心を動かすことができる!**と感じています。卒業後は資格を活かし、キッチンやトイレなど水回りのインテリアデザインに関する仕事を予定。多くの人の心に寄り添う空間を手掛けれられるよう頑張っていきたいです。

(資格取得:2024年2月)

受験資格を取り、卒業後に二級建築士に合格しました!

小幡美奈さん
(2023年3月卒業)



“地図に残る仕事したい!”という思いから、建築士になろうと高校生の時に心に決めました。大学生活では、**疑問や気づいたことを一言一句メモに取り、より多くの知識を取り入れるよう意識**していました。

「雨垂れ石を穿つ」ということわざがあります。自分の芯を大切に、限界を決めず挑戦し続けること。それが、自分の人生を突き進むものにしてくれるということ。4年間の大学生活が教えてくれました!

(資格取得:2023年12月)

原 瑞希さん
(2023年3月卒業)



幼少期の頃からお家を見るのが好きでした。素敵なお家を見つけると、私もいつかこんなお家を設計したいと思ったのが受験のきっかけです。学生時代は、設計製図の授業を通して図面を描くことに慣れるよう意識しました。**課題提出に向けて1枚で満足せず、製図板を使って多くの図面を描くよう努力**しました。白澤ゼミでは、住環境における換気計算や光環境について研究をしました。これらの研究は、資格取得につながる部分が多く有意義な時間でした。(資格取得:2023年12月)

二級建築士

環境情報学専攻の所定の科目を取得することで、実務経験なしで受験資格が得られます。
※単位の取得状況に応じて、実務経験年数が1年、または2年となる場合もある。

2級ビオトープ計画/施工管理士

地域の野生の生きものたちが生息する空間を守り、自然を活かした暮らしと社会の実現が、ビオトープ管理士の仕事。さまざまな企業・自治体が、環境評価資格として活用しています。

2級ビオトープ計画管理士に合格しました!

大野愛美さん
(2023年3月卒業)



環境情報学専攻では、**指定された授業の単位を取得することで、資格試験の一部免除**を受けることができます。また、生態系などの生物に関する知識や、地球温暖化をはじめとする環境問題に関する知識など、学んだことをそのまま活かすことができると思い、資格取得を目指しました。

勉強を進めるなかで、以前から興味があった生物や環境問題に関する知識を、さらに深めていくことができました。

(資格取得:2023年3月)